

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時期	1年後期	
授業科目名	精神看護学		単位数	1単位	
	精神看護学概論		時間数	30時間	
講師名	志田 範夫	所属	岩手県立南光病院		資格・免許
		職名	看護師		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
心の発達とこころの健康の意義を学び、精神の健康保持増進のための看護を理解する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
科目目標					
精神看護学の意義を理解する					
精神保健の考え方を理解する					
心のはたらきと人格の形成を理解する					
社会のなかの精神障害を理解する					
医療の場におけるメンタルヘルスと看護を理解する					
災害時のメンタルヘルスと看護を理解する					
看護における感情労働と看護師のメンタルヘルスを理解する					
回	授業内容			方法	
1	精神看護学で学ぶこと			講義	
2	精神の健康とは			講義	
3	地域精神保健			講義	
4	認知機能と神経基盤			講義	
5	こころの構造と働き			講義	
6	くらしの場とこころの健康			講義	
7	危機的状況とこころの健康			講義	
8	こころを病むとはどういうことか			講義	
9	現代社会とこころの健康①			講義	
10	現代社会とこころの健康②			講義	
11	精神医療の歴史			講義	
12	リエゾン精神看護とその活動			講義	
13	災害時の精神看護			講義	
14	感情労働としての看護			講義	
15	まとめ			講義	
受講上の注意				評価方法	
				筆記試験 100点	
使用するテキスト					
精神看護学概論/精神保健、精神障害をもつ人の看護（メヂカルフレンド社）					
精神保健の基礎、精神看護の展開（医学書院）					
参考文献					
人間関係論、生涯人間発達論（医学書院） 国民衛生の動向（厚生労働統計協会）					

\* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する